

おがまち日奈久ニュース

コミュニティセンター開設に向けて

来年4月、南部市民センターから移行

9月市議会にてコミュニティセンター条例が可決され、平成29年度4月1日から校区公民館等施設(日奈久は南部市民センター)がコミュニティセンターへ移行する本格的な作業が進められることになりました。

日奈久住民自治会では、5月15日の定期総会において、コミュニティセンターへの移行に伴う施設の一部管理業務委託も29年度に開始すると決定しています。日奈久など先行地域では、来年1月からコミュニティセンターの事務員の募集、選考等が行われる予定です。

「コミュニティセンターを有効に活用しよう」市、セミナーを開催

センターを拠点としたまちづくりについて、4回にわたるセミナーが開催されます。第1回は、地域づくりの先進地として知られる薩摩川内市峰山地区から講師を招き、センター設置当初の活動について講話が行われます。

- ◆日時 11月11日(金)10:00~
- ◆会場 千丁公民館
- ◆演題 「コミュニティセンターの有効活用について」
- ◆講師 薩摩川内市 峰山地区コミュニティ協議会 会長 徳田勝章氏

賑わう湯の町 日奈久② 麦島勝 写真の世界

麦島勝さんは昭和2年八代生まれ。技術者として工場に勤務する傍ら趣味の写真を撮り続けました。全日本写真連盟熊本本部委員、熊日フォト・サークル運営委員を歴任、現在もフォトざぼん会長、八代市写真連盟代表をつとめ、平成26年に第25回熊本県民文化賞、平成27年には文部科学省より地域文化功労者表彰を受けました。市博物館で写真展開催中(12/4)



「日奈久の客馬車」昭和32年7月22日撮影
日奈久港には天草や芦北の佐敷方面からのお客さんも多かった。パッカパッカと軽快な足取りの馬車。渋滞の原因ともなったが、なつかしい名物馬車であった。(麦島勝さん)

平成28年11月号(第87号) 発行者 日奈久住民自治会

日奈久の人口(9月末現在)
男1275人
女1597人
計2872人
(21年末3444人)

日奈久温泉神社秋季例大祭 11月15日(火)

請前の下西町が新しい趣向でお祭りを盛り上げます。雨天の場合には神事のみ行われ、演芸等は中止になります。詳しくは2面の広告、または配布されるチラシをご覧ください。

浜田六郎左右衛門が温泉を発見したのが今から607年前。10年後に、市杵島姫命を祀る神にお迎えし、弁天社が温泉発見の場所に建てられました。その後、火災等で何度か建て替えられ、江戸時代の文政5年(1822)10月に現

「ありがとう」が 行き交うまち 日奈久
身近な人に「ありがとう」愛する日奈久に「ありがとう」訪れる人に「ありがとう」

在地に移転。明治以降は温泉神社となり、日奈久の氏神、親孝行の神様として信仰されています。

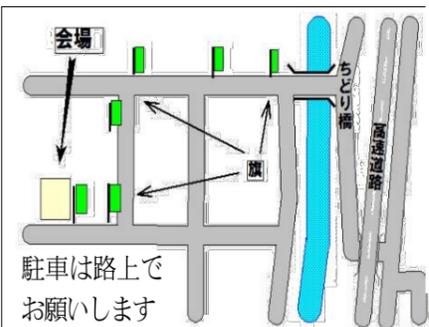
火流の彩 中止のお知らせ

本年度は、熊本地震の復興に力を入れようということで、大晦日の「火流の彩」は中止することにしました。今後については関係者の方々と検討します。

湯の里日奈久振興会 会長 今田徳次郎

サツマイモ収穫祭へ 開始時刻は10時です

- ◆日時 11月6日(日)10時~12時 (雨天時は11月13日(日))
- ◆場所 下町 緑の旗を目印に
- ◆参加費 1袋500円 ただしの袋まで
- ◆各自準備するもの 飲み物、軍手、タオルなど
- ◆トイレはありません。
- ◆主催 日奈久住民自治会 主管 企画イベント部会 協力 アクリ日奈久



私が小学生の頃、3号線は舗装道路ではありませんでした。道路でビー玉やうちよこし(メソコ)をして遊んでいました。客馬車が来ると遊びは中止して、通り過ぎるのを待ちました。客馬車の後ろにはスベアタイヤが取り付けられ、その下には足が乗せられる台(踏み板)がありましたので、素早く飛び乗りました。いい気持ちで乗っていると、馬車のおじさんが「こらあ、なんぼしよるか」と、持っているムチでたたいたので、あわてて飛び降りたものです。怖かったけど、二日ぐらいすると、また同じことをして遊びました。(浜町 本郷吉さん)

雨の前に除草作業 津森小遭難の碑公園
10月23日(日)市政協力員、住民など約30名が参加しました。



小雨が降る前にと、てきぱきと作業する参加者の皆さん。

上野浩平さん熊本から一人 レクサス「匠」プロジェクト

上野浩平(日奈久東町)の上野浩平さんが「LEXUS NEW TAKUMI PROJECT」のメンバーとして熊本県から一人選ばれました。



このプロジェクトは、日本の各地で地域の特色や技術を生かしながら、新しいモノづくりに取り組む若き「匠」が、地域から全国へ、世界へ羽ばたくためにサポートをするもので、全国から52名が選出されました。(主催:トヨタ自動車・レクサス)

くまモンの生みの親小山薫堂さんを中心に、日本を代表する建築家、デザイナーなどがサポートします。上野さんは、東京芸術大学卒、

11月の行事から

- 6日(日) サツマイモ収穫祭 10:00~
- 11日(金) コミュニティーセンター セミナー 千丁公民館 10:00~
- 11・12日 第34回地域づくり団体全国交流会
- 12日(土) 講演会(ゆめ倉庫) 9:00~
- 12・13日 第7回湯の町日奈久シニアサッカーフェスティバル シー・湯・遊
- 12日 歓迎レセプション(イベント広場)
- 15日(火) 日奈久温泉神社秋季大祭
- 24日(木) 市長マニフェスト報告会 ハーモニーホール 18:00~
- 住民自治会関係会議等 会場 南部市民センター
- 11日(金) 町内連絡委員(市政協力員)会 13:30
- 16日(水) 運営委員会 19:00
- 22日(火) 広報部会 19:00

防災無線電話対応サービス 0800-200-3348(通話料無料) 市の防災行政無線(緊急放送)が聞こえにくかったときにご利用ください。

住民自治会運営委から

10月17日に開催された運営委員会で協議された中で記事に掲載していませんが、内容はお知らせします。校區民体育祭は雨天により中止となりました。

校區グラウンドゴルフ大会中止

雨天でしたので中止になりました。

第34回地域づくり団体 全国研修交流会熊本大会

11月11日~13日、県下各地で開催、八代ブロック分科会は日奈久ゆめ倉庫で行われます。12日(9:00)~11:30の講演には、どなたでも参加できます。演題「妙見祭」早瀬輝美学芸委員 「八代の食文化今昔物語」 河野京子(料理研究家) *沖繩・青森・三重などから17名が参加されます。

読者の広場

少子化のイタズラ

馬越町 西村謙剛
小学校の自転車競技大会が毎年行われています。その練習に交通安全協会の皆さんが協力しています。子供たちの初対面で「私は馬越町の西村です。」と自己紹介すると、「馬越町はどこにあるの?」と尋ねられました。馬越町はもう何十年間も小学生はいません。これも少子化時代の流れと淋しい思いがします。家族の営みの中に子育てがあり、

香典返し寄付のお礼

〇故黒川憲治様(浜町)ご遺族様から故人の意思を尊重され、香典返しとして日奈久住民自治会へご寄付をいただきました。ここに厚くお礼を申し上げますとともに、故人のご冥福をお祈りいたします。 日奈久住民自治会

地震に負けんバイ! 第17回九月は日奈久で山頭火

今年も多くの来客が

4月の熊本地震で、山頭火が宿泊した木賃宿「織屋」が被災し、今回のイベントの開催が危ぶまれましたが、日奈久の復興を願う多くの山頭火ファン・日奈久を応援して下さる方々に支えられ、好評のうちに終了しました。

風景を楽しみ 風に吹かれて 山頭火ウォーク



「がんばるぞー!」こぶしを突き上げてスタート

コースの要所には交通指導員が立つなど配慮がされていました。温泉神社駐車場ゴールに一番に来た人が11時、全員がゴールしたのが12時15分でした。

手作りのおにぎり弁当(山頭火弁当)を食べ、温泉で汗を流した後、ゆめ倉庫での抽選会。全員に賞品が当たり大変賑わいました。また、歩きながら作った俳句の表彰もありました。

俳句大会に 各地から多数の応募

今年、八代市はもちろん県外では兵庫県・山口県、県内では熊本市・玉名市・合志町・美里町などから1320句の応募がありました。9月15日に星永文夫・前山光則・米村恒憲・山下しげ人の4先生が審査、35名の入賞者が決まりました。

俳句に取り組んでいる日奈久中学校から多数入賞者を出しました。9月22日(秋分の日)ゆめ倉庫で表彰式が行われました。

環境美化推進活動で 市が善行者を表彰



鶴寿会の桑原さん(右)と高倉さん

鶴寿会(塩北・塩南町老人会) 高倉正澄さん(塩南町)

市は環境美化の推進に関し、著名な功績のあった個人または団体を環境美化推進善行者として表彰しています。

鶴寿会(代表桑原弘吉さん)は約30年間、日奈久温泉駅の除草、清掃を年間6回続けています。高倉さんは、13年間投棄ゴミを回収したり、旧保寿寮跡地の除草等をして住民に感謝されています。

☆大賞 上村益穂さん(熊本市) 「身中に地震の棲みつき木下園」

◆日奈久関係

一般の部 入選 西村毅さん
「階段に昭和の悲鳴織屋冷ゆ」
シジュニアの部
選者特選 日奈久中1年小川蒼太君
「元氣よ 僕の名人りの鯉のぼり」
秀作 日奈久中1年谷口詩音さん
2年小川蒼太君
2年板倉正幸君

日奈久で一句 おりや句会

八代市文化祭参加行事でもある「おりや句会」は、9月22日、ゆめ倉庫で行われました。日奈久からは吉田さん(馬越町)河崎さん(下西町)西村さん(山下町)が参加。一人三句ずつ投句した中から、参加者全員で選んだ最高得点は八代市の土山淳子さんの句
「ちくわから覗けば丸きこの世かな」
賞品は日奈久大竹輪でした。



「おりや句会」に県内各地から34名が参加。

日奈久温泉へ宿泊券2名に!

「日奈久温泉旅館入浴スタンプラリー」は今年、初めて企画されました。期間中に3カ所以上で入浴、5個のスタンプを押し、応募された方の中から、松橋町と氷川町の方に、日奈久温泉旅館へ宿泊券が当たりました。

地震被害を乗り越えて、秋祭りを楽しむ 日奈久阿蘇神社 文明神 秋季大祭

10月15日大明神大祭が執り行われました。4月の地震による鳥居の損壊、燈籠の崩落等で復旧半ばですが前夜の演芸大会に続く本祭です。

年々減少気味の参加者と観客。その中で輝きを見せてくれたのは、



力強く、勇ましく、園児の太鼓演奏



元氣な鳴き声で盛り上がった赤ちゃん土俵入り

プロの演奏に魅了 鼓和i-coreライブ

さすがプロ、大迫力の演奏とパフォーマンスと熱気、リオのカーニバルにいるようで聴衆はノリノリで大満足でした。

鼓和はTBS TV「EXILE魂」などに出演して好評を得ているだけあって、一人ひとりの演奏技術が高く、迫力と華やかなドラム演奏、楽しい紹介や話題で感動的なライブとなりました。



体験を前に白石さんの話を聞く小・中学生

趣味の作品を一同に 日奈久美術展終わる

第6回目で出品数も増えて、会場を訪れた人は、身近な人の作品に感心して見入っていました。会長の本郷勇吉さんは気軽に出品をと呼びかけています。

小中学生が稲刈り体験

9月20日、日奈久小5年生、日奈久中1年生が稲刈り体験しました。小学生は慣れない手つきで、中学生はさつきさつきと刈り進めていきました。中には「初めて手に豆ができた!」「腰がいた!」と悲鳴をあげる生徒も。収穫したお米は精米してもらい持ち帰りました。

(広告欄)

氏神様へ感謝の日

日奈久温泉神社秋季例大祭

11月15日(火)

9時 神事斎行(神社本宮)
10時~ 奉納演芸大会(温泉神社イベント広場・雨天中止)

御祝 もち投げ
夢を叫ぼう 大声あげて大会
地元自衛官奉納ラップ演奏
大道芸 バナナのたたき売りなど
ジャンケン大会 他

大声あげて大会の申し込み先
メガネのハヤシダ
38-0537

請前下西町